

第100回広島県畜産共進会の開催について

1 要旨・目的

種畜の部を、令和6年10月29日（火）に三次家畜市場（三次市西酒屋町）で開催する。

この広島県畜産共進会は、明治42年（1909年）から開催されており、今回（令和6年〔2024年〕）は第100回大会の節目の大会となる。

2 現状・背景

- (1) 広島県畜産共進会（種畜の部）は、繁殖雌牛（和牛）や乳用牛の肉質能力及び生産性能力の改良状態の確認、並びに飼養管理技術の研鑽を通じた経営力の向上に資する目的で行う。
- (2) 本共進会は農林水産祭参加行事として開催する。

3 畜産共進会の開催概要

令和6年10月29日（火） 三次家市場（三次市西酒屋町）

出品点数：92点（予定）

肉用種種牛（雌）：50点（1区から4区）

乳用種種牛（雌）：42点（1区から4区）



第99回 肉用種種牛 総合首席
 庄原市口和町 川上 喜久



第99回 乳用種種牛 総合首席
 庄原市大久保町 藤本 雄紀

4 その他（関連行事）

第100回大会を記念して、例年の開催行事に加え、生産者や食肉流通関係者、料理業界関係者等を集めた「第100回広島県畜産共進会記念フォーラム」（別紙）を開催予定

- (1) 日時：令和6年11月27日（水）
- (2) 場所：庄原市民会館 大ホール（庄原市西本町）

(農林水産祭行事)

第100回広島県畜産共進会 記念フォーラム

日時

令和6年11月27日(水)

13:00~16:00(開場 12:30)

会場

庄原市民会館 大ホール

(広島県庄原市西本町2丁目17番15号)

明治42年(1909年)に始まった広島県畜産共進会が第100回の記念大会を迎えるにあたって、全国の中でも古い歴史を持つ広島県畜産業について、幅広い関係者と相互理解を深めることで、未来にわたる畜産業及び関連産業の発展を促す

内容

広島の牛の歴史について(70分)

特別講演!



「和牛の歴史ー日本史に刻まれた蹄の跡ー」 島根大学 板垣貴志准教授



「七塚原120年の歩み」 広島県立畜産技術センター 河野幸雄センター長

広島の牛の「食の切り口からの価値」(30分)



「レストランシェフも参加するパネルディスカッション」

広島の牛料理の試食会(40分)

参加
無料

定員
500名

申込方法

申込期限: 令和6年11月18日(月)

お電話でのお申込み

082-513-3598

ファックスでのお申込み

詳しくは裏面を御覧ください

インターネットでのお申込み

QRコードでも
お申込みいただけます



対象者

畜産農家、食肉関係者、酪農関係者
畜産物流通関係者、料理店関係者
その他、広島の牛に興味がある方誰でも!

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/ques/questionnaire.php?openid=3508>

主催: 第100回広島県畜産共進会記念フォーラム実行委員会
(事務局: 広島県農林水産局畜産課 酪肉振興グループ)